



# 社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第13号 平成30年3月15日

発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/>

発行責任者 市川 宏

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 検索

## お一人暮らしの高齢者様お元気で

# ひとり暮らしいいこいの集い

### 本年度の実施報告・・・主催：皆実学区社会福祉協議会

恒例の「ひとり暮らしいいこいの集い」が、本年度も社協主催・民児協共催で実施されました。70歳以上の一人暮らしの方の「ひきこもり防止」「孤独死防止」「生活支援の在り方」「詐欺被害や災害対策」などなど、福祉に関する心配ごとの対策と心構えを一緒に考えました。皆実学区を三つの地域に分けて、三回昼食会形式で行いました。

2月14日（水）南部集会所で、第1回の会を皆実町5・6丁目の人達を招待して行いました。右の写真がその様子です。横道豊さんの風船アートの指導と、作品のお土産もあり楽しく過ごしました。参加者は、27人で全員女性でした。



2月19日（月）は学区集会所で、第2回の会を比治山本町・皆実町1丁目の人達を招待して行いました。

左の写真がその様子です

が22人の参加者があり、嬉しかったのが内2人の男性の出席があり、役員や町内会長、民生委員皆が歓迎しました。中山町内会長の手品や声帯模写のかくし芸や木原会長の軽い体操などで大変盛り上がり、和やかな三時間の会食でした。最後には、下井会長の奥様手作りの折り紙ビニール袋入れのお土産をもらいました。

2月26日（月）は学区集会所で、最後の第3回の会を皆実町2・3・4丁目の人達を招待して行いました。

この会場でも、男性2人を含め25人の出席がありました。



ポイント手帳の持参者には、1ポイントの印を押してもらってワイワイ言いながら、お帰りになりました。民生委員・児童委員の皆さんご苦労様でした。皆さんの笑顔でまた元気が出ました。

「ひとり暮らしの高齢者」の方、在宅のままで支援を受けられる方法も色々あります。近隣の人に支援をしていただく制度も、今広島市や翠町地域包括支援センターと学区社協・町内会が検討しております。その時は、遠慮なく申し出ください。



# 学区老連 グランド・ゴルフ大会を実施

## 29年度のスポーツ系交流会

2月24日(土)皆実学区老人クラブ連合会(会長木原和子)の恒例のグランド・ゴルフの大会が9時から皆実小学校校庭で行われました。

上位成績優秀者は、南区大会に学区代表として出場する予定です。



各写真はその時のゲーム風景です

8時に受け付けが始まり、9時の開会式で木原会長と来賓の共催社協市川会長、公衛協下井会長がお祝いをのべて諸注意と準備体操の後、開始いたしました。

各町内の老人クラブの参加者を適当に6~7人のグループに分け、12チームが8コースを2ゲームしました。休憩をはさみ、最後に1ゲームを

して終了しました。

この行事は、南区大会の予選を兼ねてはいますが、目的はあくまで交流と健康維持であり、その目的は達成し、程よい疲れを感じました

閉会式には、優秀者8人、ホールイン賞、くじ引き賞と参加賞をいた

だいて帰りました。役員はその後も優秀者を中心に南区大会のチーム編成を委ねられて、選考作業もありますし、後片付けなど大変です。皆さんも役員に感謝しなければならないと思いました。



## 皆実町4丁目が 防火訓練・研修会を実施する : 4丁目町内会:

3月3日(土)皆実町4丁目町内会(曾利会長)では、町内独自の取り組みとして自治防災訓練と研修を実施いたしました。南区消防本部(段原)の指導を受け、老人26人、子ども15人、大人41人計56人

の家族が参加しました。

火事発生の初期行動とその後の行動について説明があり、実際に消火器を使って、老人・子供・大人の順に使用訓練で火消しの指導を受けました。最初はモタモタでしたが、最後はうまく使用出来るようになりました。

最後に、左上写真のように集会所の室内で、煙の中の避難の仕方を体験しながら指導を受けました。実際には、焼け死ぬより窒息死するのだそうです。濡れた布で口を覆い這って逃げるのが最適な方法のようです。

一度体験していることが、本当の火事の時慌てずに助かるようです。



### <お知らせと募集>

- 3月24日(土)学区青少協が世代間交流会を行います。(皆実小体育館にて、家族全員対象)ゲームやその他お楽しみ。ふるって参加してください
- 各町内会や各種団体の行事結果やお知らせがあれば、お寄せください。
- 4月行事予定  
4月10日(火)翠町中学校入学式(午前10時)、皆実小学校入学式(午後1時30分)